

# 商大駅前プラザ ～ゆめぼーと～ オープン

皆様は駅前に「商大」があるのをご存知でしょうか。小樽の街にいながらにして緑丘の空気を感じていただける場所、それが4月にオープンした「商大駅前プラザ ～ゆめぼーと～」です。

かねてより市民の皆様から「市内に商大との接点が欲しい」とのご要望が多く寄せられていましたが、今回、それにお応えすべく、市民の皆様と大学との交流のためのサテライトとしてグリーンホテル別館内2階に設置されました。5月には、公募の結果「ゆめぼーと」という愛称がつけられました。この愛称にはこの場所が「市民の皆様との交流の未来につながる玄関」となるようにとの思いが込められています。

「ゆめぼーと」の室内には、コミュニケーションスペースやミーティングスペースがあります。コミュニケーションスペースではコーヒーを飲みながら読書や他の利用者との懇談ができるようになっています。ミーティングスペースでは小規模な会議や講習会などができるようになっています。現在のところ、待ち合わせや時間調整、サークルの打ち合わせなどにご利用いただいています。

また、「ゆめぼーと」は小樽商大附属図書館の窓口でもあります。備付けのパソコンで図書館にどのような本があるかを検索し、後日ここで貸し出しを受けることが可能です。もちろん読み終わった本の返却もこちらで受付けています。これまで図書館を利用しなかったのだけでも商大まで出向くのが大変だったという方にもご利用いただきやすくなりました。

「ゆめぼーと」では、市民の皆様と商大の交流をめざして、いろいろな催しを計画しています。そのひとつが市民の皆様との茶話会です。4月の秋山学長の茶話会では、十数名の市民の方々と商大の現状や小樽の街の活性化などについて話がはずみました。6月に行われた山本副学長の茶話会では、市民と商大生約20名とともに、商大と小樽の懐かしい写真をスライドで鑑賞しました。30年ほど前の小樽の街や商大寮の賑わいに学生からは驚嘆の声、市民の方からは懐かしむ声が上がりました（なお、鑑賞したスライドにつきましては、近日中に展示する予定です）。また、7月の和田副学長の茶話会では、現役高校生の皆さんを招いて、進路の問題や学生生活を充実させる方法についての真剣な議論が交わされました。

このほかにも、大学で行われているユニークなゼミナールを公開したり、市民向けの公開講座を企画したりするなど、今後、市民の皆様との交流にこのスペースを活用していきたいと考えております。「ゆめぼーと」での催しは原則として公開形式で行われますので、どうぞお気軽にご参加ください。また、何か活用のアイデアがございましたら、大学までお寄せいただければ幸いです。



室内はこのようなになっています



秋山学長の茶話会の様子



山本副学長の茶話会の様子

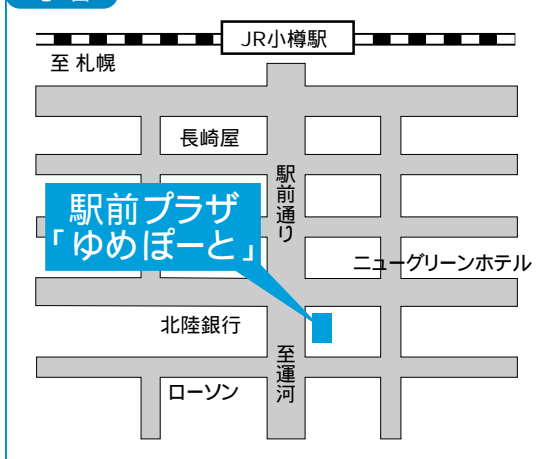


和田副学長の茶話会の様子



緑ののぼりが目印です

## 地図



## 室内図

